

志小安全・防災だより



R元.10.11 NO.23
安全・防災担当:早坂 潤

台風19号に向けた指導を業前の安全タイムで行いました

大型で猛烈な台風19号が日本列島に接近しています。気象庁によると、今週末にかけて西日本から東日本に近づきます。9月に千葉県などで大きな被害をもたらした台風15号より広範囲の大荒れとなる可能性があるとのことです。

子どもたちに話した「台風接近に向けて気を付けること」

1 風

台風が来ると風が強くなります。看板が飛んだり、木や電柱が倒れたりすることがあるため、外には出ないようにします。風が強くなる前に自転車や植木鉢など倒れやすいものは建物の中に入れておきます。

2 雨

台風が来て雨がたくさん降ると、川の水が増えてあふれることがあります。海では高潮、高波が発生します。台風時には、川や海の近くに行っははいけません。また、雨がたくさん降ると山や崖が崩れて土や石が流れてくることもあります。山に割れ目ができたり、変な音が聞こえたりしたらすぐに安全な場所に避難します。

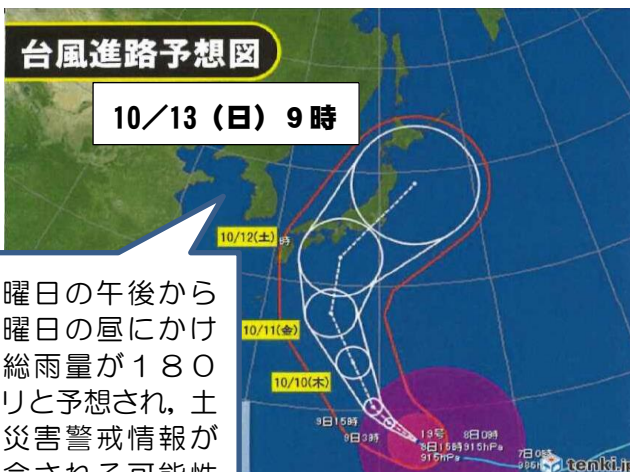
3 台風が来る前の準備

台風の際は電気や水道が止まる可能性があります。食べ物や水などを準備しておきます。電気が止まったときのために電池などで動くラジオや懐中電灯も準備しておきます。



【1年生の安全タイムより】

台風19号の進路予想と警戒期間



台風19号 警戒期間				
2019年10月8日 16時発表				
	10日(木)	11日(金)	12日(土)	13日(日)以降
北海道				
東北				
北陸				
東海				
関東				
近畿				
中・四国				
九州				

3連休初日は最大級の警戒を

高波 暴風 大雨

ご家庭においても不要不急の外出はしないように、ご注意願います。

